

かみさと



学校教育目標
豊かな心もち
他のために行動できる子
やさしく かしく
たくましく

- ① かんがえて行動 ② みんなにあいさつ
③ そい合って働く ④ もだちを大切に

さいたま市立上里小学校 学校だより

発行者 校長 藤田 敦

〒339-0006

さいたま市岩槻区上里2丁目2番地

令和5年10月31日(火) 11月号

TEL048-794-2316

美しい景色、心

校長 藤田 敦

秋らしい風が吹き抜け、朝晩は肌寒いくらいの陽気になりました。まさしく、読書やスポーツにぴったりな時季となりました。

さて、2学期に計画されていた校外学習が、今月予定されている修学旅行を除いてすべて実施することができました。体調管理、お弁当の準備等、御家庭の御協力のおかげです。ありがとうございました。私も、引率としていくつかの社会科見学、遠足に参加しました。どの学年も立派な態度で見学や体験をする姿に子どもたちの成長を感じ、うれしく思いました。2年生と茨城自然博物館に行った際、次のような場面がありました。

緑にあふれた広場での昼食、あそびを終え、駐車場に向かう時のことです。強い風が吹き、たくさんの黄色や紅色に染まった木の葉が青空に舞い上がりました。それを見たある児童が、「うわあー、きれい。秋の葉っぱの雨だ。」とつぶやきました。葉が舞う景色も美しかったのですが、この児童の「秋の葉っぱの雨」という表現も大変美しいと思いました。何より、児童の心の美しさを感じました。

「美しい景色(心)」は、学校の中でもたくさん見られます。特に、先月21日(土)に本校を会場として開催された「第13回東岩槻フェスティバル」、「岩槻区スポーツフェスティバル」では、「美しい景色(心)」がたくさん見られました。

本校金管バンドマーチングキッズ(今月18日に大阪市で開催される全国大会に出場予定)、川通中学校、桜山中学校の吹奏楽部、なかよし太鼓による演奏は、美しさと力強さに溢れていました。聴いている側の心を動かす、つまり感動させる見事な演奏が披露されました。

校舎内で行われた社会福祉協議会による福祉体験では、はじめて車いす体験をし、福祉に関心を高める児童の姿がありました。マジックショーにおどろき、目を輝かす姿、フラワーアレンジメント教室で自分の思った以上の素敵な作品に喜ぶ子どもたちの姿も見られました。

校庭で同時開催されていた「スポーツフェスティバル」では、夢中になってストラックアウトやグラウンドゴルフなどに挑戦し、結果に一喜一憂する姿が見られました。

これらの姿は、地域の人たちや友達とのかかわりがあったからこそその景色でした。大人がいつぱいの愛情をもって子どもたちにかかわり、そのかかわりに喜び、目を輝かす子どもたち。これほど美しい景色はありません。「地域の子どもたちは地域で育てる」という理念そのものが具現化されていました。

体育館の椅子を黙々と並べてくださる実行委員の方々の姿、重たい楽器を運んでくださる金管関係者の姿、皆が帰った後、隅々までゴミ拾いをしてくださる方々の姿など見えないところにもたくさんの「美しい景色(心)」が上里小に広がった一日でした。実行委員の皆様をはじめ、関わってくださいましたすべての皆様に心より御礼申し上げます。

子どもたちと日々接する教職員が「美しい景色(心)」を示し、子どもたちの「美しい景色(心)」でいつぱいの学校づくりに全力を尽くしたいという思いを改めて強くしている次第です。今月もよろしくお願いたします。

